

心理学と医療

科目責任者 野 畑 友 恵
学年・学期 1 学年・1 学期

I. 前 文

本授業では人の行動のしくみを考える。私たちは人の行動を観察したとき、その行動の原因を性格や能力などの個人の内的要因に帰属することがある。内的要因は行動の原因の1つの要素であるが、それだけでは行動を適切に捉えることはできない。そこで、人の行動にどのような要因が関わっているのかについて事例を通して学び、行動の理解において複数の視点をもつことの重要性を理解する。そして人の行動の多様な背景を想像し、他者の行動を尊重する態度を養う。

なお、この授業の履修は6名までとする。また、臨床心理学（2学期）、発達心理学（3学期）と合わせて履修することはできない。

II. 担当教員

野 畑 友 恵（基本医学基盤教育部門）

III. 一般学習目標

人の行動のしくみを理解する。

IV. 学修の到達目標

1. 人の行動のしくみを説明できる
2. 複数の視点をもって人を理解できる
3. 自分の考えを言葉で表現できる

V. 授業計画及び方法 *（ ）内はアクティブラーニングの番号と種類

（1：反転授業の要素を含む授業（知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。）

2：ディスカッション、ディベート 3：グループワーク 4：実習、フィールドワーク 5：プレゼンテーション

6：その他)

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者	アクティブ ラーニング
1	4	26	水	5	人の行動と医療	野 畑 友 恵	2
2	5	10	水	4	行動に関わる要因		2
3		17	水	4	心理検査による情報収集		2
4		24	水	5	心理検査による行動理解		2
5		31	水	4	行動理解と共有と支援		2
6	6	7	水	4	行動理解にもとづく支援		2
7		14	水	4	まとめ		2

VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

事前学習（15%）、授業での発言（35%）、事後学習（30%）、レポート（20%）で評価する。

Ⅶ. 教科書・参考図書・AV資料

[教科書]

指定しない

[参考書]

心理検査を支援に繋ぐフィードバック [第2集] 竹内健司 (編) 金剛出版 2016.

Ⅷ. 質問への対応方法

質問は、授業の前後、研究室への来室、またはメールで受け付ける。

研究室への来室は、事前にメールで連絡することが望ましい。

Ⅸ. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)		
医学知識	人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	○
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	○
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	
	書籍や種々の資料、情報通信技術 (ICT) などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	○
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

Ⅹ. 課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法

事前学習は、授業の中で確認、またはLMSに解説を掲載する。

事後学習とレポートは、LMSを使って個別にフィードバックする。

XI. 求められる事前学習, 事後学習およびそれに必要な時間 * () 内は必要な時間の目安

事前学習: 資料を読み, 自分の考えをLMSに記載する (15分)

事後学習: 授業から学んだことを文章にまとめる (15分)

XII. コアカリ記号・番号

A-4-1, B-1-5, B-1-6, E-8-1